

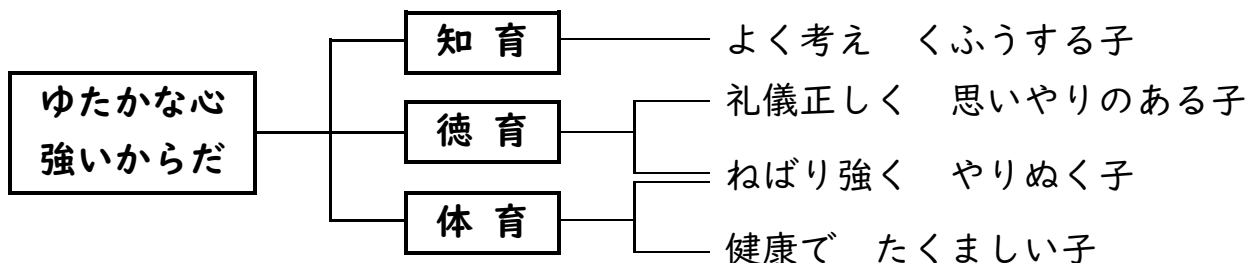
令和8年度 沓掛小学校 教育目標

(1) 本校の教育目標

人間尊重の精神に基づき、持続可能な社会の創り手となるための基礎学力と社会の一員としての連帯意識を身に付けさせ、主体的・対話的に考え実践する、心身ともに健康な子どもを育成する。

(校訓)

(めざす児童像)



(2) 経営方針

ア 基礎・基本の確実な定着のもと、個別最適な学びと協働的な学びの一体化を目指し、主体的・対話的で深い学びの推進に努める。

イ 挨拶・礼儀を大切に、対話を通して人とつながる良さを実感させ、互いを認め合い支え合える、温かな学校風土の形成に努める。

ウ 失敗を学びに変える粘り強さや、多様な人々と協働しながら解決していく自己調整力を育て、最後までやりぬく力の育成を目指す。

エ 伝統(縦)を受け継ぎ、学校・家庭・地域が連携(横)した取組を進め、一体となってたくましく生きる心身ともに健やかな児童の育成を目指す。

オ 業務改善を進め、教職員の共通理解を基盤に、健康的に教育活動に従事できる環境づくりに努める。

(3) 本年度の重点努力目標

ア ICTの効果的活用により、単元を通じた探究的な学習や協働学習を取り入れ、考えを広げ深める学習活動の充実を図る。

イ 日常的な挨拶指導を徹底しつつ、学級活動や道徳教育を中心に「訊く・伝える」対話の力を大切に、互いに理解し合う力の育成を図る。

ウ 「わからない」を中心に据えた学び合いを土台に、失敗や試行錯誤を価値づける指導を行い、挑戦し続ける態度の育成を図る。

エ 縦と横のつながりを生かす、地域の教育的資源や支援を生かした教育活動を推進し、社会性とたくましさの育成を図る。

オ 情報共有と教職員間の対話を重視し、共通理解に基づく組織的な学校運営を基盤に、心理的安全性の高い職場づくりを推進する。